

サポーターカンファレンス参加申込時にいただいたクラブに対するご意見一覧

※個人・企業を特定ないし誹謗中傷をするような表現は一部修正をしている部分もございます

※一部分かりやすい表現に修正している部分もございます

[チーム強化、編成面に関して]

- 今シーズンは適材適所な補強が出来たからこそ昇格が出来たと思います。来季においても J1 定着、その上を目指せる補強をして欲しいです。
- 来季のチーム強化方針について話せる範囲で説明願いたい。
- 来シーズンの補強の方針について 特に外国人選手。
- 2022J2 シーズンメンバーだけでは、2023J1 シーズンは勝ち抜けられないと思う。2023J1 シーズンの補強ポイントは、サイドバック&フォワード(点取り屋)だと思うが、現時点の状況特にフォワードについて(言える範囲で)教えていただきたい。
- 強化のポイントを、どこに置いているのか教えてください。
- MF については現有戦力レベルで良いとは思いますが、SB と FW は更なる戦力アップが求められるのではないのでしょうか？ (特に堀米選手と藤原選手のバックアップの意味も含めてです)
- エレベーターチームにならないために、どういう戦略でどのような戦力で、どう補強していくのか。
- 現在在籍している選手を全員契約更新するくらい大切にして、来年度に臨んでほしいと思います。
- J1 レベルにレベルアップが必要と考えられる。すべてをレベルアップするには多くの資金がかかる。優先順位は？
- 今交渉中なので公式発表が無いのでモヤモヤしています。新加入選手の情報も漏れてこないのか、何か情報ないですか？
- J1 で生き残るには何が必要だと考えてますか？
- J1 を戦うための補強ポイントをどのように考えているか知りたいです！
- 現状のチーム戦力と J1 での戦力差をどの程度と捉えているのか？誰でも点が取れる戦い方プラス、一人で点が取れるようなゴリゴリの FW を獲得する方針であるのかどうか？
- 来シーズンのチーム編成、今シーズンからどのように上積みしていくのか具体的に聞きたい。選手含めた人件費予算をどの程度で考えているか。
- FW 選手の強化を期待したいです
- J1 に昇格して今年のように勝てばいいのですが、厳しい状況になる場合もあると思います。その場合、周りから監督解任とかの意見も多くなると思いますが、長い目で見てコロコロ人事を変えないでください。今のスタイルを新潟に定着させて下さい
- 早々に松橋監督続投発表ありがとうございました。選手、スタッフ関係も期待しております。
- 得点が取れる FW を最低2名は補強して下さい
- 中断期の補強はされませんでしたでしたが理由があれば教えてください
- 新入団選手の情報がありませんが、どのような状況になっていますか？アカデミーの強化についても、どのようなビジョンを持っているかお聞かせ下さい(エコノメソッドの総括も含めて)
- クラブの尽力に本当に感謝です。ただ、タイトル獲得の為に世界基準で考えていかなければならないかと思っています。資金面の拡充に期待しております。
- J1 ではプレッシャーも早く厳しい戦いも多くなる。その中で現在のポジショナルなサッカーを維持するためには、技術と判断力のある即戦力の獲得による底上げに加え、時間をかけた次世代の選手育成が必要と考える。ブレずに育成年代から今のサッカーを継続して欲しい。

- トップの飛躍は嬉しい限りではあるが近年はアカデミーが低迷していると思うので今後の強化をどうするのか方向性を伺いたい。
- 筋力トレーニングを昨年度よりも強化したというような選手からのコメントもあったように更にパワーアップして当たり負けしない体力を作してほしい。他のクラブと比較した時に小さく感じた事がある為。FC東京の長友のような体幹トレーニングも合わせて強化する事で身長や年齢等関係なく日本代表として活躍する事ができそういうチャンスも増えると思うので。
- 最優先の補強ポイントは？
- J1 残留争いに加わる事のない戦力の確保をお願いしたい
- 継続は力なり、実りましたね!天晴です!
- 以前は主力選手の流出が多く残念でしたが、近年は少ないように感じており満足しております。選手の入替わりが少なければ選手への愛着も湧きますし、何より戦術的な積み上げが出来ますので、チームのレベルアップに繋がると感じております。移籍金や年俸等の複雑な事情があるかとは思いますが、出来る限り主力選手と契約更新をしていただければありがたいと感じております。
- 新外国人 FW 獲得は既に動いていますか？
- モバアルやサポーターマガジン等を見ましても、本当に仲の良い1つのチームと言うのがわかります！チームプレーなんで、監督が言われます様に全員戦力 素晴らしい、監督、コーチングスタッフ、仲の良い選手達の素晴らしいチームプレーで、来シーズンも同メンバーでのさらなる飛躍を期待しています。
- 来季の補強をよろしくをお願いします
- J1 で闘えるチーム作り、現時点でのチーム強化編成を聞きたいと思います。
- 現在のアルビのスタイルは誰でもすぐに適応出来るものではありません。現状の選手を維持し、弱い部分の補強をしながらブラッシュアップしながら J1 に対応できるように成長させて欲しいです。また、監督他、スタッフも一丸で掴み取った昇格ですので全員で J1 を戦い続けてもらいたいです。この3年間で新しいサポーターが増えてるように感じます。それは勝ち続けている部分も大きいと思いますが選手の移籍が少ないのも要因だと思います。1、2年で選手が半分以上変わるのはまともなチームではありません。キャプテンや10番が毎年のように移籍するのも同じです。そういった意味でもゴメスやヨシアキには大感謝です。彼らにはアルビのレジェンドとして引退してもらいたいのので引退するまで絶対に契約解除しないようにしてください。
- J1 昇格決めたんで結果オーライですが、なぜ夏の移籍期間まったく補強なかったのですか？ 「選手を取っても新潟のスタイルに合わせるのには時間がかかる」とか言い訳されそうなので先手を打って、「じゃあなぜ、ゲデス取ったのですか？」 是永さんの復帰はないんでしょうか？ 中野さんじゃ新しいこと全然でてる気がしない はっきり言ってやめてほしい
- 国籍にとらわれない、チームの戦術に合う編成はとても素晴らしいと感じました。スカウト陣の眼力と芯の強さを感じました。欲を言えば名の知れたエースを求めます。あるいは新潟で誰もが知るエースを育成してください。
- 最も聞きたいことなので、楽しみにしています。
- 昨年途中から選手の昼食が美味くないという声が多数あるようです。新潟は食がいいと選手がいつてくれたのが伝統だったので、いい伝統は壊さないようにクラブからも配慮をお願いします。新潟に所属すれば昼食に美味しい新潟の食が食べられるくらいのクラブイメージがあってもいいと思います。
- 寺川さん GJ!!!!
- 予算内で アルビレックス新潟にあった選手をしっかりと見定めて 獲得されてる事は 素晴らしいと思います。
- 強化部のご意向に従います。

たくさんのご意見ありがとうございます。

今シーズンの開催が早いこともあり、皆様へお伝えが出来ることが少ないところではございましたが、当日の会において、中野ならびに寺川からお話が出来る範疇にてお話をさせていただきました。動画にてご確認をいただければと思います。

- アカデミーの充実を。トップチームと共に中長期的なとりを期待したい。
- U-18 を含むアカデミーの現状を教えて欲しい。今後トップチームに昇格する選手を増やすためにどういう取り組みをするか。
- アカデミーからの昇格が数年無い現状をどう捉えているか。トップチームと同じスタイル、プレーモデルのもとで育成出来ているのか。ぜひ、内田ダイレクターにお伺いしたいです。
- アカデミー部門にエコノメソッドが導入されて3年が経過した。ここまでの結果についての受け止めと今後について考えが聞きたい。
- 今後のアカデミーの強化方針を教えてください。エコノメソッドとの契約はどうなったのでしょうか？その後のメソッド部門はどうなったのでしょうか？契約更新するかしないかは4月の段階で分かっているはずなのに、どうしてリリースが何もないのでしょうか？
- 近年アカデミーからトップへの昇格がなく、また各年代において成績が振るわないように感じます、立て直しの進捗具合をお聞かせください。アカデミーから好選手を排出し続けることはプロビンチャである我々にとって生命線であると考えておりますので、強化の程お願い致します。
- 近年の下部組織の成績が芳しくない。特に、ユースチームは有能な人材のスカウトも含めて、育成システムが上手く機能していないと感じる。チームとして現状をどう捉え、どう改善していくのか、具体的に示していただきたい。
- アカデミーが弱すぎて将来が不安です。
- 今現在、ユースはどういった方針なのでしょうか。トップと同じ戦術を用いてトップチームのための下部組織なのか、それとも高德や至恩といった10年に一人クラスの逸材を見つけ、磨くための組織なのでしょうか。個人的には前者であって欲しいと思います。県として全体的なレベルが上がっているのかもしれませんが、ユースの弱体化が著しいと思います。今年はトップ昇格もなさそうですし、現状、ユースから直接トップチームに上がり、チームの中心となっている選手が一人もいない（大学を挟んでもいない）というのは悲しいです。今後、ホームグロウンも厳しくなるでしょうし、アルビのためにという選手を育てられるよう、ユースの在り方を考えて貰えればと思います。

ご意見ありがとうございます。現在はメソッド部門としての取り組みからJリーグのProject DNAを中心とした取り組みへシフトをしつつアカデミー改善を進めているところです。一方、コロナ禍において途中となってしまった活動を補填する形にて、今シーズンもオンラインを活用し、オスカルコーチからのサポートも継続しておりました。

今後につきましてもJリーグのProject DNAでの学びを深めながら、中・長期的ビジョンのもと、アカデミー改善を図って参ります。また、新潟医療福祉大との連携協定のもと、トップチームの若手選手同様、育成年代の身体作りをテーマに栄養指導や食事改善も同時進行にて進めているところです。

近年、本間至恩・岡本将成・藤田和輝以降、トップチームへの昇格選手がいない現状を踏まえ、強化部と育成部で行う技術委員会を定期的で開催し、選手の昇格・育成方針・方法について、具体的な取り組みを実施しております。

サポーターの皆様から深く愛され、より応援いただけるような選手の育成を目指し、アカデミーからトップ

への昇格、そしてその先の成長へつながる選手育成をテーマに、今後も Project DNA で学びを深めながら、新潟らしい育成スタイルを構築していきたいと思えます。